

募

集

要

項

2018年度

## 第34期電話相談員養成講座

あなたもボランティア相談員になって、いのちの電話の活動に参加しませんか？

いのちの電話は、孤独の中にあって、さまざまな問題をかかえながら相談する人もなく、助け、慰め、励ましを求めている一人ひとりに、電話を通してよき隣人として対話するボランティアの活動です。相談員は匿名で、かけてくださる方の秘密を守り、お互いの思想や信条、宗教を尊重します。

茨城いのちの電話は1985年6月につくば市で開局しました。1992年4月には水戸分室を開局し、現在、365日、24時間体制で皆さまからの相談を受けています。



### 社会福祉法人 茨城いのちの電話

〒305-8691 筑波学園郵便局私書箱60号

【事務局】つくば TEL 029-852-8505

FAX 029-852-8355

水戸 TEL 029-244-4722

FAX 029-350-1055

【相談電話】つくば TEL 029-855-1000

水戸 TEL 029-350-1000

【ホームページ】 <http://www.iid.or.jp>

## 「いのちの電話」相談員

- (1) 相談員になるためには、審査を経て養成講座を受講し、認定を受ける必要があります。
- (2) 相談員は、月2～3回、電話センター（つくばまたは水戸）に通って電話相談を担当します。深夜の担当もあります。
- (3) 相談員は、電話相談を担当するほか、募金や広報などのいのちの電話を支える活動にも参加します。
- (4) 相談員として認定された後も継続して研修等学びの機会があります。
- (5) 相談員の活動は無報酬で、交通費も自己負担です。

## 2018年 《第34期 相談員募集要項》

- 応募資格** ・年齢23歳以上 学歴、職業は問いません。  
・いのちの電話の趣旨に賛同し、24時間受信体制での活動に積極的に参加できる人  
・所定の研修に必ず参加できる人
- 養成講座** 2018年6月～2020年3月 原則として月3回  
研修は土曜日午前・午後があります。（人数により開講されないコースもあります）  
特に、宿泊研修 2018年10月6日(土)～10月8日(月)は**必修**です。
- 研修場所** つくば市内 ただし、一部を水戸で行うこともあります。
- 受講料** 第1課程～第5課程 各課程7,000円（別途、宿泊研修時の宿泊費がかかります。）
- 募集人数** 40名程度

### 申込方法

- 必要書類** 1. 所定の申込書（茨城いのちの電話のホームページからもダウンロードできます。）  
2. 自分史のレポート： テーマ「私を語る」  
特に自分に影響を及ぼした人、出来事等について、自由にお書きください。  
400字詰め原稿用紙5枚以上（ワープロ可。2000字以上）  
注）提出された書類はお返しできませんのでご了承ください。
- 申込先** 上記必要書類を下記へ郵送してください。  
〒305-8691 筑波学園郵便局 私書箱60号 茨城いのちの電話事務局募集係
- 募集日程** 申込受付期間 2018年2月1日(木)～2018年5月7日(月)（**締切厳守**）  
（なお、説明会を開催する予定がありますので詳細は下記事務局にお問い合わせください）
- 審査** 書類提出後、面談及び適正審査等により、受講者を決定いたします。  
結果は郵送でお知らせします。  
審査の可否について、電話でのお問い合わせには応じられませんのでご了承ください。  
（審査の結果、受講をお断りすることもあります。）

**問い合わせ先** 茨城いのちの電話事務局 TEL 029-852-8505（月～金 午前9時から午後5時）  
FAX 029-852-8355

## 《養成講座の内容》

- ※ 養成講座は、講義と実習から構成されています。
- ※ 講義は原則として、A・Bコース合同で土曜日の午後に行っています。
- ※ 講義の内容・講師・時期は2017年度の実施例です。
- ※ ◆印は、A・Bコースに分かれての研修で、各課程の実習は月2回程度あります。

原則として月3回、下記の2コースを予定しています。

Aコース：土曜日午前のコース 10:00～12:00

Bコース：土曜日午後のコース 14:00～16:00

注) 応募者の状況によってコース・時間が変更(2時間半)になる場合もあります。

### 1年目『電話相談の基礎を学ぶ』

#### 第1課程

6月～9月

- ◆実習(ねらい)  
自分を知り他者を知る
- 主な講義
- ・いのちの電話の相談員になること  
杉江 征(筑波大学)
- ・養成講座の学び方  
半田一郎(臨床心理士)
- ・いのちの電話とボランティア  
茨城いのちの電話研修スタッフ
- ・家族  
三輪壽二(茨城大学)

#### 第2課程

10月～1月

- ◆実習(ねらい)  
聴き方のトレーニング
- ★宿泊研修(2泊3日)  
—互いを知り深める—  
10月の連休 **必修**
- 主な講義
- ・宿泊研修を終えて  
半田一郎  
(臨床心理士)
- ・精神障害  
堀 孝文  
(県立こころの医療センター)
- ・自殺と危機介入  
大滝 優(筑波大学)

#### 第3課程

2月～5月

- ◆実習(ねらい)  
電話相談の対応について学ぶ
- 主な講義
- ・思春期  
伊藤晋二(常磐大学)
- ・中高年齢のころ  
中込四郎(国士舘大学)
- ・聴くということ  
杉江 征(筑波大学)
- ・進級式

### 2年目『電話相談の実際を学ぶ』

#### 第4課程

6月～10月

- ◆電話相談実習・ふり返り
- 主な講義
- ・精神障害者への理解と対応  
大久保文代  
(地域活動支援センター)
- ・性の電話への理解と対応  
茨城いのちの電話研修スタッフ

#### 第5課程

11月～3月

- ◆電話相談実習・ふり返り
- 主な講義
- ・いのちの電話の理念と役割  
半田一郎(臨床心理士)

認定

認定

各課程で出席状況や学習状況によっては次の課程に進めないこともあります。  
認定の判断は、第5課程終了後総合的に評価して行われます。